

1 月市長定例記者会見報告事項概要

平成30年1月19日(金) 13時30分～

1)、防府市「働き方改革」シンポジウムについて

- 防府市「働き方改革」シンポジウムを、2月9日（金）13：30から開催する。
- 当日は、「ほうふ幸せます働き方推進企業」の認定式をはじめ、元・(株)東レ取締役の佐々木氏や、(株)マイナビ執行役員の池本氏による「生産性の向上」や「優秀な人材の確保」をテーマとした講演、さらに「ほうふ幸せます働き方推進企業」5社による「働き方改革」を推進する優れた取組事例の紹介を予定している。
- 防府市の「働き方改革」に関する取組については、是非多くの皆様に知っていただきたい。

2)、防府市ホストタウン推進事業「セルビアローラ民族音楽舞踊団の学校訪問」について

- 現在、セルビア共和国のホストタウンとして諸事業を展開している中で、このたび、2月16日（金）午後から、「セルビアローラ民族音楽舞踊団」と牟礼中学校の生徒たちが文化交流を行う。
- 各教室で生徒たちと一緒に学校給食を食べていただき、その後体育館で舞踊交流を行う。
- 生徒たちが異文化に触れる絶好の機会になると期待している。

3)、全国健康保険協会山口支部との健康づくりの推進に向けた包括連携協定の締結について

- 市民の皆様の健康づくりの推進に向けた取組を通じて、健康的な生活の実現に寄与することを目的とし、全国健康保険協会山口支部と包括連携協定を締結する。
- 県内では長門市、山口市、下関市に次いで4番目となる。
- 協定調印式は、2月9日（金）午前10時から、市役所1号館3階第1会議室において実施する。

4)、大規模地震を想定した防災訓練（参集訓練）の実施について

- 周防灘断層帯すおうなだだんそうたいをはじめとする防府市近辺の活断層による地震や、四国沖の太平洋を震源とするマグニチュード8クラスの南海トラフ巨大地震などが発生する可能性があるため、地震に対する防災意識の向上を図り、大規模地震発生時に速やかに初動体制を確立する必要があることから、1月26日（金）午前7時15分から参集訓練を実施する。
- 訓練は、午前7時15分に防府市周辺を震源域とするマグニチュード7.2の地震が発生、防府市においては震度5強を記録し、市内全域においてライフライン等への被害が生じ、市内の道路は電柱の倒壊等により遮断され、公共交通機関も不通の状態となった想定とする。
- 参集者は本部員・本部要員、管理職（主幹以上）、自主参集職員（通勤距離4km以内の者）及び出張所、公民館等自主避難場所担当職員とし、徒歩、自転車、バイクにより各勤務場所等に参集する。

5)、防府市有三世代住宅建設事業について

- 全国でも珍しい三世代世帯の入居に限定した市有三世代住宅を、
昨年11月より富海地域で建設しており、3月中旬には完成する見込みである。
- その三世代住宅に入居していただく三世代世帯を、昨年11月中旬から、約1ヶ月間募集したところ、2戸の募集に対し3世帯の申込みがあり、選考の結果、Aタイプ、Bタイプそれぞれの入居候補となった2世帯について、現在、書類審査を行っているところである。(入居候補の2世帯は、現在は市外在住)
- 今後は、書類審査後に正式に入居決定世帯として賃貸借契約を締結予定で、入居は三世代住宅が完成後の3月中旬以降となる見込みである。

6)、「家庭の日」親子ふれあいイベントについて

- 山口県では、家族が一緒に過ごすことを目的として第3日曜日を「家庭の日」とされている。
- 防府市では、この「家庭の日」を市民の皆さまに周知するため、2月18日(日)、防府市文化福祉会館で、「家庭の日 親子ふれあいイベント」を開催する。

7)、観光に関することについて

「第41回防府お針祭り」

- 2月12日(日)9時30分から、防府天満宮で開催。
- 記念講演は、中原中也記念館名誉館長の福田百合子先生による「ブラジルの花と日本の花々」。

「第8回うめてらす梅まつり」

○2月18日（日）から3月4日（日）までの間、防府市まちの駅「うめてらす」で開催。

○期間中は、雛人形の展示やうめもんによる館内装飾等の催しが行われる。